
ワーク・ライフ・バランス メールマガジン
カエル！ジャパン通信 Vol.248 令和8年1月30日
発行：内閣府 仕事と生活の調和推進室

<<<今号の目次>>>

1. 取組紹介

“働き方を選び直せる”職場へ～離職を生まない人事制度改革
生活協同組合コープやまぐち

2. 最新情報

《お知らせ》 3件

《地方公共団体等の動き》 10件

3. 編集後記

※内閣府男女共同参画局 HP「カエル！ジャパン」通信では、本文の内容を画像付きでご紹介しております。ぜひご覧ください。

<https://www.ao.go.jp/wlb/e-mailmagazine/index.html>

■□■ 1. 取組紹介 ■□■

“働き方を選び直せる”職場へ～離職を生まない人事制度改革
生活協同組合コープやまぐち

会社名 生活協同組合コープやまぐち

事業内容 店舗や宅配による食料品・日用品販売

本社所在地 山口県山口市

社員数 980人（2025年9月時点）

ライフステージに合わせた柔軟な働き方の必要性が高まる中、家庭の事情によって仕事を続けにくくなってしまうという声は依然として聞かれます。コープやまぐちでは、こうした現場の課題に向き合い、正規・非正規の枠を超えた新たな人事制度の構築に取り組んできました。今回は、その制度改革を牽引した原岡さんにお話を伺いました。

■離職を生まない働き方を求めて

私たちコープやまぐちは、宅配事業と店舗事業の二つを柱に運営しています。とくに宅配事業では、長年主婦層を中心とするパート職員が現場を支え、経験を重ねてチームリー

ダーとして活躍するようになりました。しかし、50代後半を迎える頃になると介護を理由に離職されるケースが増えました。また、若い世代では子育てを理由に退職を選ばざるを得ない状況もあり、育った人材が流出してしまうことが大きな経営課題となっていました。

改革前の人事制度では、正規職員とパート職員の仕組みが完全に分かれ、同じ業務でも待遇に差が生じていました。高卒の新卒正規職員の初任給は約16万円でしたが、別会社を経てパートとして中途入職した方は、時給換算で約18万円になるなど“逆転現象”が起きていました。こうした不公平感を解消し、働き方に応じて納得できる制度にすることが、新制度の大きな目的でした。

そこで、職員がライフステージの変化に直面しても働き続けられる仕組みをめざし、子育てや介護の期間には勤務時間や勤務地を柔軟に選べ、状況が落ち着けば元の働き方に戻れる制度を整えました。“働き方を変えても不利益にならない”ことを大切に設計した制度です。

ステージ	勤務地	勤務時間
ホワイトステージ	特定の事業所	週30時間未満
ブルーステージ	自宅から通勤可能な距離 (片道50km以内)	週に30時間以上、40時間以下
オレンジステージ	将来の管理職の候補者として複数の業態を経験 県外の生協や関連会社などへ長期の研修派遣や出向をする場合がある	原則週40時間
レッドステージ	管理職 任用されるには、店舗や宅配など複数の業態を経験する必要がある	原則週40時間

-4つの区分に分かれた働き方を選択可能

■新制度がもたらした変化

制度導入後、現場には大きな変化がありました。職務給に一本化したことで一部反発はあったものの、役職定年を57歳から60歳へ、定年を65歳へ延長したことでの働き方の選択肢が広がりました。また、評価は業績に応じてS～Dの5段階評価に統一したことで、成果や役割で評価される仕組みが浸透し、若い管理者やバイヤーのモチベーションが向上しました。

また、ポストや業績が給与に直結するようになったことで、職員一人ひとりが数字を意識し、店舗ごとの業績差も明確になりました。チーム全体で目標達成をめざす文化が生まれました。

れ、組織の活性化にもつながっています。加えて制度導入のタイミングがコロナ禍と重なり、宅配・店舗の売上が急増したことも追い風となりました。売上の伸びが人件費増を上回り、スムーズに移行できたことは大きかったと感じています。コロナ収束後も業績は伸び続け、制度が確実に機能していると実感しています。

運用面では、常に改善を重ねてきました。管理職の転勤に伴う単身赴任の負担軽減のため、高速道路通勤を支援したり、少子化対策として子ども手当（1人6,000円）を残したりするなど、実態に合わせた福利厚生を整えています。また、年5日の休暇制度導入により売上が落ちた年度は、評価方法を実態に合わせて見直すなど、評価制度も運用しながら調整しています。

■自分の子どもに薦めたい職場を目指して

ただ制度を整えるだけでは不十分で、これからは“働く環境そのもの”をさらに良くすることが重要だと考えています。古い事業所を建て替え、休憩室やトイレを整備するなど物理的な環境改善を進める一方、残業をさせない仕組みや「休むことを当たり前にする」意識改革にも取り組んでいます。

また、アルバイトからでも意欲と実力次第で責任あるポジションに進めるキャリアパスを明確にし、中途採用者や復職者が活躍しやすい組織をめざしています。多様な背景を持つ人が安心して働けることは、地域の力にもつながるはずです。最終的には、「自分の子どもが働きたい」と思えるような生協であり続けることが、私たちの目指す姿です。

【データでみるコープやまぐち（2025年9月末時点）】

- ・平均年齢 44.2歳
- ・正職員 コープ職員：541人、うちレッドステージ：41人、オレンジステージ：118人、ブルーステージ：232人、ホワイトステージ：150人
- ・正職員以外 420人（うちアルバイト：418人、嘱託：2人）

■□■ 2. 最新情報 ■□■

《お知らせ》

【内閣府】

■ダイバーシティ・マネジメントセミナー（2月19日）のご案内

本メルマガ発行元の内閣府男女共同参画局「仕事と生活の調和推進室」よりお知らせです。経団連と内閣府は、本年度も「ダイバーシティ・マネジメントセミナー」（経団連共催）を開催いたします。

経営やマネジメント、ダイバーシティ施策に携わる方々、自治体の皆様をはじめ、どなたでもご参加可能ですので、ぜひお申込みください。

<概要>

- ・2026年2月19日（木）10時00分～11時30分
- ・テーマ：「女性に選ばれ、女性が活躍できる地域づくり～多様性を力に変える、持続可能な地域と職場づくり～」
- ・開催方法：オンライン開催（Zoom）
- ・詳細：<https://wwwa.cao.go.jp/wlb/event/meeting.html>
- ・お申込みフォーム：<https://form.cao.go.jp/gender/opinion-0490.html>
(無料・1500名先着順)
- ・締切：2026年2月11日（水）

【厚生労働省】

■「働きがいのある職場づくりに向けたエンゲージメント向上セミナー」（ハイブリッド開催・無料）

厚生労働省は、従業員のエンゲージメント向上をテーマにしたセミナーを3月2日（月）に開催します。人手不足や多様な働き方が進む中、働きがいのある職場づくりはいまや企業の成長に欠かせないテーマです。本セミナーでは、有識者による基調講演のほか、登壇企業による事例紹介やパネルディスカッションを通して、現場で活かせる具体策を学べます。人材採用などに悩む人事担当者や経営層の方など、ぜひご参加ください。

【詳細・申込はこちら】<https://work-holiday.mhlw.go.jp/work-engagement/>

■労働契約等解説セミナー 開催中

講師を派遣し、労働関係法令の基礎、無期転換ルール、副業・兼業のガイドラインをわかりやすく解説。ご依頼者の希望により、オンライン形式またはハイブリッド形式にも対応可能です。

<https://roukeiseminar.mhlw.go.jp>

《地方公共団体等の動き》

各事業の詳細はそれぞれの地方公共団体等にお問い合わせください。

なお、以下の内容は、地方公共団体等のHPの内容を引用したものです。

【宮城県】仙台市

名称：仙台市女性活躍推進セミナー「DEI 時代の人材マネジメント 全員活躍の組織をつくる」

日時：令和8年2月18日（水） 13:30～15:30

場所：オンライン（Zoom）

URL：<https://www.sendai-l.jp/event/17420.html>

【東京都】世田谷区

名称：気軽に話せる シングルファーザー交流会<オンライン>

日時：令和 8 年 3 月 1 日（日） 15:00～16:30

場所：オンライン（Zoom）

URL：<https://laplace-setagaya.net/event/5734/>

【新潟県】

名称：未来を軽やかに生きるためのセルフマネジメント & 未婚女性のための交流会

日時：令和 8 年 3 月 8 日（日） 13:30～16:00

場所：新潟県女性センター 女性団体交流室 2（新潟市）

URL：<https://npwf.jp/event/20260308/>

【岐阜県】

名称：男女共同参画スキルアップ講座「誰もが自分らしく生きるための『決める力』と『伝える力』」

日時：令和 8 年 2 月 25 日（水） 13:30～15:30

場所：岐阜県庁 20 階 2003・2004 会議室（岐阜市）

URL：<https://gifujo.pref.gifu.lg.jp/event/2025/12/post-337.html>

【静岡県】

名称：自分で考えることがどんどん楽しくなる魔法/思考力

日時：令和 8 年 3 月 7 日（土） 13:00～15:00

場所：富士ロゼシアター 第 1 会議室（富士市）

URL：https://www.azarea-navi.jp/event/260307_fujirose/

【愛知県】

名称：【公開講座】女性の活躍と地方創生～若者や女性に選ばれる愛知とは～

日時：令和 8 年 2 月 15 日（日） 14:00～15:30

場所：鯉城ホール（名古屋市）

URL：https://www.aichi-dks.or.jp/event-2ndsemi2025_1.html

【大阪府】

名称：「ドーン de キラリ フェスティバル 2025 with 万博」アーカイブ動画配信中
9 月に実施いたしました女性活躍推進イベントのハイライト動画等を配信中です。

日時：令和 8 年 1 月 31 日（土）まで

URL：<https://www.pref.osaka.lg.jp/o070040/danjo/osaka-jyokatsu-kaigi/fes2025.html>

【兵庫県】

名称：女性のための働き方セミナー「働きながら介護をする」

日時：令和 8 年 2 月 28 日（土） 10:00～12:00

場所：兵庫県立男女共同参画センター セミナー室（神戸市）

URL：<https://hyogo-even.jp/seminar/0228kaigo.html>

【徳島県】

名称：「女らしさ、男らしさ」にとらわれない子育て～子どもたちが自分らしく生きるために～

日時：令和 8 年 2 月 21 日（土） 13:30～15:00

場所：テレコメディア ホール（アスティとくしま 2 階）（徳島市）

URL：<https://www.pref.tokushima.lg.jp/flair/event/campus/7308455/>

【愛媛県】

名称：明日の仕事が少しラクになる！働く女性のためのコミュニケーション力＆雑談力アップセミナー

日時：令和 8 年 3 月 4 日（水） 14:00～16:00

場所：東温市中央公民館 2 階 大ホール（東温市）

URL：<https://www.ehime-joseizaidan.com/soshiki/1/communication.html>

【編集後記】

新しい年が始まり、働き方や暮らし方を改めて見つめ直す方も多い時期ではないでしょうか。厚生労働省の「令和 7 年版 労働経済の分析」によると、非正規雇用労働者数は、2019 年以降、横ばい圏内で推移していますが、現職の雇用形態（非正規雇用労働者）についての主な理由について、「正規の職員・従業員の仕事がないから」と回答した者の割合は低下傾向にあります。家事・育児・介護等との両立を理由に非正規雇用労働者を選択する労働者が引き続き一定数存在しているのです。

背景には、ライフステージや個々の家庭状況によっては、いわゆるフルタイム勤務の従来の正社員として働くのが難しいという問題があります。こうした正社員と非正規雇用労働者との働き方の二極化を緩和し、従業員のワーク・ライフ・バランスを実現するための取り組みが、「多様な正社員」制度です。多様な正社員とは、職務内容、勤務地、労働時間などを限定して選択できる正社員のことです。限定の仕方は企業により異なります。今月の「取組紹介」でお届けした事例は、多様な正社員制度の一例です。

正社員として勤務しながら柔軟な働き方ができる多様な正社員制度は、労働者に安心やキャリア形成の機会をもたらします。もちろん企業にとっても、優秀な人材の確保・定着に

つながる技能を社内に蓄積できるといったメリットがあります。

厚生労働省では、多様な正社員制度を普及・定着させるため、導入を検討する企業に対し、窓口相談、コンサルティングなどの支援を行っています。また、下記サイトでは、制度の理解や導入に役立つ資料や取組事例集などをダウンロードすることができます（導入支援の案内も下記ページに掲載されています）。

■厚生労働省「多様な働き方の実現応援サイト」

<https://part-tanjikan.mhlw.go.jp/tayou/>

本メールは送信専用メールアドレスから配信されております。

御返信いただいてもお答えできませんので御了承ください。

配信中止はこちらから

<https://nmg.cao.go.jp/cao007/unsubscribe.php>

配信先変更は上記により配信中止の後、こちらから新しいアドレスで登録

<https://nmg.cao.go.jp/cao007/subscribe.php>

バックナンバーはこちらから

<https://www.a.cao.go.jp/wlb/e-mailmagazine/index.html>

このメールマガジンへの御意見・御要望はこちらから

<https://form.cao.go.jp/gender/opinion-0086.html>

内閣府「仕事と生活の調和」推進サイトはこちらから

<https://www.a.cao.go.jp/wlb/index.html>